

彦名通信

COMMUNICATION MAGAZINE NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, YONAGO COLLEGE

2019

3

vol.196

ご卒業おめでとうございます



電気情報工学科卒業研究発表会でのポスター発表



留学生交流会 (卒業生送別会)



物質工学科卒業研究発表会でのポスター発表



専攻科特別研究成果発表会の様子

Index

卒業・修了特集

5年機械工学科	2	求人・進路状況	8	リベラルアーツ講演会	13
5年電気情報工学科	3	資格試験合格者	9	進路研究セミナー	13
5年電子制御工学科	4	学生表彰・鳥取県体育協会表彰	10	国際交流	14・15
5年物質工学科	5	各種大会・イベント	10・11	香川先生を偲んで	15
5年建築学科	6	学会表彰 他	12・13	卒業生は今 (vol.17)	16
専攻科2年	7				

卒業生紹介 機械工学科



5M担任 矢壁正樹

5年機械工学科の諸君、卒業おめでとう。振り返ればあっという間の5年間であったと思います。米子高専機械工学科で学んだ事を礎として、社会へ、又は大学、専攻科へと雄飛して行って下さい。そして、米子高専機械工学科の卒業生であることを忘れず日々精進して下さい。くれぐれも健康と交通事故には気をつけて、いつかまた諸君の成長した姿を拝見できることを楽しみにしておきます。

名前	メッセージ
岩崎 龍斗	6年間たのしかつたで・・・？6年間・・・？ウッ！頭が割れそうだ・・・何だこれは。
會見 勇斗	5年間本当にありがとうございました！
阿川 宗	5年間、つらいことも色々ありましたが楽しかったです。
安達 瑛二	高専5年間の間に多くの事を学ばせて頂きありがとうございました。
生田 健悟	5年間、お世話になりました。
江原 祥太	5年間は長かった。さすがに。
遠藤 憧樹	5年間本当に楽しかったです。
大嶋 一輝	5年間お世話になりました。本当にありがとうございました。
大部 竹之介	専攻科でも頑張ります！
岡田 瞬	5年間長かったです。これからもがんばります。
小椋 裕斗	卒業します。
景山 和真	高専生活とてもすばらしかった。
川田 昌平	5年間は終わってみると短く感じました。とても楽しかったです。
岸本 圭祐	5年間ありがとうございました。
北野 圭佑	卒業します。
小原 海斗	再考に楽しい5年間でした。
小別所 真生	楽しい高専生活ありがとうございました。
小松 颯太	皆には感謝しかない。いっぱい悩んだ日々も決して無駄じゃないから。
重松 尚志	幸せな5年間でした。ありがとうみんな。
菅田 有祐	5年間お世話になりました。ありがとうございました。
妹尾 剣士郎	長い間、大変お世話になりました。この5年間は一生忘れません。
西 智貴	5年間お世話になりました。有難うございました。
西澤 康平	ありがとうございました。
野間 翔太郎	卒業まで支えてくれた家族に感謝したいです。
長谷川 馨	5年間お世話になりました。
廣瀬 創太	5年間を通じて多くの事を学ぶことができました。ありがとうございました。
福岡 那城	5年間お世話になりました。ありがとうございました。
福永 智之	お世話になりました。5年間ありがとうございました。
藤原 幸大	5年間幸せでした。
真島 拓海	色々な事がありましたが、5年間ありがとうございました。
宮川 優也	5年間お世話になりました。ありがとう。
持田 淳乃介	色々な人に支えられて感謝しています。
森田 大輝	5年間お世話になりました。ロボコン漬けの日々はとても楽しかったです。
山崎 雄矢	"専攻科生"におれはなる！！
山下 海誓	佐賀県から来ました。鳥取はカニが美味しくて、大山は毎日綺麗です。
山西 幸次郎	5年間ありがとうございました。
山本 和輝	先生方をはじめ、多くの方にお世話になりました。学んだことを糧に今後も精進します。
山本 祥大	多くの人に支えられ5年の月日を過ごすことができました。ありがとうございました。
渡辺 祐哉	5年間ありがとうございました。

卒業生紹介 電気情報工学科



5E担任 権田 英 功

5年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。電気情報工学科の5年間は充実した生活を送れたことと思います。その中で身につけた高度な知識、思考力、コミュニケーション能力は今後の人生できっと役立つはず。皆さんは、就職、進学と巣立っていかれるわけですが、悩んだり壁にぶち当たることも多々あるかと思いますが、そのときは、遠慮なく電気情報工学科のスタッフに悩みを打ち明けてください。全力でサポートします。それでは今後の活躍を心から願っております。

名前	メッセージ
糸賀 輝 明	色々な事がありましたが高専に来て良かったと思います。これから高専での経験を活かして頑張ります。
足立 海	新しいみぎりに晴々しく生きる覚悟はできているか。
岸田 光 司	多くの友人や先生方に変なお世話になりました。高専で学ぶことができ良かったです。
青戸 淳之介	素晴らしい先輩や先生、仲間たちと5年間を過ごすことができ良かったです。ありがとうございました！
秋山 立 樹	5年間で寮生活は忘れられません。よい経験をさせてくださった先生、同級生、後輩には感謝しています。
荒木 颯 太	5年間ありがとうございました。個性的な人も多く楽しく濃い5年間でした！先生方、ありがとうございました。
飯田 涼 太	とても楽しいテニスと研究ができて充実した日々を過ごせました。5年間ありがとうございました。
池口 純 平	様々な人たちに支えられ5年間を終えることが出来ました。楽しかったですありがとうございました。
池田 壮 志	米子高専で面白く楽しい先生、先輩、後輩、同級生と出会えて楽しい学校生活を送れたことを感謝します
梅木 拓 未	とても長い5年間でした。5年が1番しんどかったです。騙されました。ありがとうWiFi
大森 悠 真	5年間の学生生活でとても多くのことを学びました。この学んだことを今後生かしていきたいです。
岡坂 幸 樹	5年間はとても長く苦しいものでした。唯一良かったものはとても長い休みとスマホ使い放題などでした。
岡村 康 平	とても濃い5年間を過ごせましたし、自分を成長させてもらった5年間でした。ありがとうございました。
岡本 智 希	素晴らしい仲間恵まれて楽しい高専生活を送ることができました。専攻科でも頑張ります。
小野 友 輔	電気情報工学科の小野です。良い友達に囲まれ楽しかったです。先生方、5年間有難うございました。
柿本 航	すぐに過ぎてしまった5年間でしたが、皆と学校生活を送れたことを誇りに思います。ありがとうございました
陰山 弘 典	最高の仲間たち先生方に囲まれ、私の人生でかけがえのない5年間となりました。ありがとうございました。
川崎 本 登	素晴らしい仲間恵まれ5年間を過ごせました。これからは仲間たちに誇れるよう励んでいこうと思います。
河崎 紘 太	高専でしかできない経験ができ、様々な人の支えがあってこそその学生生活でした。ありがとうございました。
川本 拓 実	米子工業高等専門学校でしか経験できないことをすることができて良かったと思います。
木田 佳 稀	高専生活を通して、自分を大きく成長させることができたように思えます。長いようで短い5年間でした。
倉長 天	5年間あっという間に過ぎていきました。これまでの経験を活かし、これからの生活の励みにしていきます。
重塚 佑 太	とても長い5年間でした。5年が1番楽しかったです。騙されました。ありがとうWiFi
白石 雄 大	寮や研究など充実した5年間でした。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。
田平 裕 大	雰囲気の良いクラスで楽しく勉学に励むことができました。5年間ありがとうございました。
中川 慶 人	高専生活5年間一緒だったクラスの皆さん、そして先生方、今までありがとうございました。
西村 俊 志	濃い仲間恵まれ、いろんな意味で成長できた5年間でした。皆、ありがとうございました。
船川 裕 貴	電気情報工学科では、優秀な経歴をもつ教師方に講義をしてもらい、とても充実した学生生活を送りました
細谷 勇 羽	楽しい高専生活を送れました。5年間お世話になった方々ありがとうございました。
松浦 裕 太	米子高専で過ごした5年間はとても楽しかったです。先生方、クラスメイトの方々ありがとうございました。
松本 健	僕たち3人は、これから始まる5年間の高専生活に夢と希望を持ってこの学校に入学しました。(美甘に続く)
美甘 真 志	しかし、楽しい生活ばかりではなく、卒研やテストなどで辛い時もありました。(宮本に続く)
宮本 惇 平	その大きな壁を僕達は乗り越え、楽しく充実した日々を過ごせました。これからも頑張ります。(おわり)
安井 征 信	米子高専に通うことで貴重な経験を積むことが出来ました。5年間ありがとうございました。
山田 丞 真	米子高専で過ごした5年間は一生の宝物です。支えてくれた方、共に過ごしたみんなには感謝しています。
湯浅 大 貴	仲の良いクラスメイトに囲まれてあっという間の5年間でした。高専に来てよかったなと思います。
由島 拓 弥	男だらけのクラスも思っていたより楽しかった。みんな5年間ありがとう!!圧倒的感謝!!!!!!
米原 大 世	5年間お世話になりました。あっという間でしたが色々な経験を積む事が出来たとおもいます。
イ マ ン	高専生活で、学問のみならず、多くの体験をし、多くの皆様に支えられて、心から感謝しています。

卒業生紹介 電子制御工学科



5D担任 能登路 淳

ご卒業おめでとうございます。33名という少ない人数でしたが、それぞれが独特の個性を持ち面白いクラスだったと思います。5年間の高専生活を通してエンジニアとしてあるいは人間としての基礎を十分身に着けることができたと思います。4月から新たな環境でそれぞれが新たな道に進むこととなりますが、この米子高専で得たものを糧に、将来起きる様々な問題も乗り越えて、幸せな人生を送って頂きたいと思います。今後の活躍を祈っています。

名前	メッセージ
武田 隼	今までの学生生活を振り返ると、充実した日々を過ごすことができたと思います。これからの生活が楽しみです。
尾上 創	私が6年間過ごせたのは、家族、友達、部活、先生方のおかげです。ありがとうございました。
船津 恭平	たくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。
赤井 弘樹	米子高専で学んだことを活かして、就職した企業でも頑張ります。
足田 幸一	これから本番です。
安藤 拓哉	閉ざされたドアの向こうに新しい何か待っていて。きっときって僕を動かしている。〈終わりなき旅〉
恩田 晃壮	電子制御工学科で学んだことを活かして社会人として頑張っていきたいと考えております。
梶本 淳	5年間このクラスで本当に楽しかったです。ありがとうございました。また会いましょう。
河西 翔吾	卒業までに、朝起きられるようにがんばります。先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。
河原 匠吾	長いようで短い5年間でした。卒業後は米子高専で学んだことを活かしていきたいです。
北野 達也	「花の色は 移りにけりな いたづらに わが身世にふる なかめせしまに」
國山 蓮	ありきたりな言葉で
小西 兄祐	色々な人に感謝を。色々なことを学びました。後輩たちへ。リスクヘッジなんて勿体ない。どんどんチャレンジ！
小西 健太郎	先生方には5年間本当にお世話になりました。また新たに2年間よろしくお祈いします。
小西 隆文	5年間楽しかったです。もう2年お世話になります。
小林 大祐	米子高専で学んできたこと、培ってきたことをこれからはしっかりと活かして、楽しく生きたいです。
小牧 遼太	5年間多くの人に支えられ卒業できました。家族、先生、先輩後輩、級友、ありがとうございました。
佐々木 大昂	D科では他高専と比べてもかなり多くの種類の学問を学べたので、そこが自分の強みになりました。
末 葎 千晶	5年間お疲れさまでした。
高津 こなつ	耐え凌いだ5年間でした。
谷尾 元彌	5年間低空飛行でなんとか卒業できます。全員に支えられました。ありがとう。
永見 和幹	高専で学んだことを糧に、今後も成長していきます。5年間ありがとうございました。
橋本 泰河	広く学べるいいところでした。5年間お疲れさまです。
藤原 滉太	年俸1億円を目指す
松尾 雄之介	5年間は長かったです、充実した楽しい学校生活でした。お世話になりました。
三浦 駿斗	5年間ありがとうございました。これからもよろしくお祈いします。
美甘 圭	高専で過ごした5年間は辛く、厳しいものであったが、それ以上に楽しいものであった。5年間に感謝したい。
溝口 翔太	5年間本当にお世話になりました。いろいろありましたが、楽しかったです。
村尾 拓哉	私が米子高専に入学してからもう5年になりました。社会人になっても、ここで学んだことを忘れず頑張ります。
森 誠貴	5年間楽しかったです。いっぱい笑いました。みんなありがとう！またどっかで会おうね！
山田 理希	5年間お世話になりました。専門職で働くために豊富な知識を米子高専で得ることができました。
山中 陽平	負けない事逃げ出さない事投げ出さない事、それが一番大事。5年間ありがとうございました。
山根 仁	気が付いたら5年がたとうとしています。これから先も色々あるけど、自分の力でがんばっていきたい。

卒業生紹介 物質工学科



5C担任 青木 薫

ご卒業おめでとうございます。本校での生活で様々な経験をされたことでしょうか。自分にしか分からない苦労もあったはずですが、とにかく末永く生きてください。さらに目新しい出来事が皆さんに訪れると思います。楽しく充実した日々があることを願っていますが、もし、辛く耐え難く思う日が来たら躊躇なく道を変えてください。人間、〇〇でなければならない、ということはありません。縛られることなく自由に人生を送ってください。

名前	メッセージ
岡元 希	長い高専生活を無事に終えることができました。このクラスでの5年間、楽しかったです。ありがとうございました。
安達 咲歩	とても楽しい5年間を過ごすことができました。このクラスでよかったです。ありがとうございました。
池田 耕介	一緒に育って、ともに時間を過ごして、ハイクラスなシティーボーイもいて、最高でした。Take it easy.
池本 彪流	5年間楽しい時間をありがとう！皆さん僕は福岡にいます！まだどこかでお会いしましょう
岩城 飛鳥	高専生活はいろいろと大変なことがありましたが、楽しかったです。5年間ありがとうございました。
岩敷 里奈	卒研では多くのことを学んだが、分からない事があれば研究室の友達にいつでも相談できて心強かったです。
植田 真矢	宣誓 我々、卒業生一同は5年間で得た技術力を十二分に発揮し社会に貢献することをここに誓います。
瓜生 大地	みんなのおかげで充実した高専生活でした！ありがとう！長岡でも頑張ります！たまには帰ってきたいな〜
岡あまね	高専生活をこのメンバーで過ごせて良かったです。私と関わってくれたみんなありがとう！！
奥田 瑞季	学生生活の中で関わってくれた様々な方に感謝をし、得た経験を糧に精進したい。
門 暖己	まさかストレートで卒業できるとは思っていませんでした。5年間お世話になりました。
川崎 徹	5年間の間お世話になった方々、ありがとうございました。あと2年、よろしくお願いします。
木谷 将士	5年間お疲れ様でした。また会えるかはわかりませんがいつか会える時までさようなら。
木田 音弥	米子高専で高校野球が出来たことは大きな成長だと思えます。卒業後も生かして行ければと思います。
木内 亜美	高専生活楽しくてあっという間でした。みんな頑張ってたね(^ ^)/
熊本 千夏	今までありがとうございました。高専生活で学んだことを生かしてこれから頑張っていきたいです。
坂口 明	学生生活の最後がこのクラスで本当に良かったと思っています。5Cのみんな本当にありがとう！！
坂本 奈未	5年間たくさんの方にお世話になり、とても充実した日々を過ごせました。ありがとうございました。
實近 優努	1 time 4 ever 素晴らしい5年間をありがとうございました peace
菅津 亮	本当に色々な方々にお世話になりました。学んだことを生かし社会に貢献したいと思います。
菅野 由稀	5年間色々ありましたが、それなりに楽しく充実した日々でした。卒業後は健康第一に勉強に励みます。
角田 涼華	この5年間を振り返って嫌な事や面倒だなと思う事も多かったがなにより学ぶ事の多い高専生活でした。
寺本 空	僕は地元就職なので帰省して出会ったら、僕はきっと気付いていない振りをするので声をかけてください。
中島 邑杜	5年間お騒がせ致しました。辛い事も全てまとめて楽しかったです。いつか集まってお酒でも飲みましょう。
仲山 桃子	5年間お世話になりました。いい友達に巡り会えました。専攻科生としてあと2年間がんばります。
浜田 幸希	5年間お世話になった両親、先生方、友達には感謝しかありません。この感謝を返せるように頑張ります。
藤沼 夏音	みんなのおかげで5年間本当に楽しかったです！クラスメイトに恵まれました！ありがとう！
前田 潤奈	この5年間、あっという間でしたがいろいろなことがあり、とても楽しかったです。ありがとうございました。
前田 結希乃	充実した大切な5年間となりました！たくさんの方への感謝を忘れず学生の本分を全うする所存です。
松岡 祐汰	色々なことがあったけど、振り返ってみれば良い思い出ばかりでした。5年間お世話になりました。
松波 誉大	5年間お世話になりました。今後は5年間で発見した至らない部分を地道に直していきたいと思えます。
村田 陵河	高専祭、遠足、工場見学、竹原研修...5年間色々ありましたね。卒業後も頑張ります！
山村 萌衣	5年間ありがとうございました。とても楽しい5年間でした^^これからも頑張ります。
吉岡 裕香	5年間ありがとうございました。楽しかったです。就職組も進学組もお互い頑張ります。
渡辺 舞	5年間お疲れ様でした^^ 高専生活では様々なことを学び、充実した日々を送ることができました。
アイマン	3年間お世話になって、本当にありがとうございました。みんなと出会って、本当に嬉しかったです。
シャヒラ	今まで大変お世話になり心底からありがとうございます。米子高専にいたこの3年間は一生の思い出になります。
石原 颯也	高専での思い出は寮生活。学科問わず友達ができたと上下の繋がりを持つたことはとても大きいと思う。

卒業生紹介 建築学科



5A担任 玉井孝幸

皆さん、卒業おめでとう。4年生の冬頃から進学や就職に関する話をながながとしました。就職は超売り手市場で概ね順調でしたが、進学ではなかなか希望校に受からなかった者もあり、指導力のなさを痛感していました。卒業研究・設計の締切り前は、インフルエンザに罹患する者がでて、学級閉鎖になるかとヒヤヒヤしました。最後に、諸君の力で、将来どんな自然災害が来ても建物の中にいれば安全という街をつくってほしいと思います。

名前	メッセージ
土岐 幸平	本当に遠い廻り道でしたが、行き止まりではなかったこと、この道にしかなかった出会いに感謝します。
本池 紫織	高専生活では留学したこと、卒業論文で台湾に関する研究を行えたことがとても良い経験でした。
金田 廉	高専入ってから増えた円柱供試体10本分の体重を仕事をはじめると共に減らしていきたいと思えます。
新風 華	暴言吐きすぎでごめんなさい。9割嘘だから許してください。楽しい毎日をつくってくれた5Aに感謝◎
有松 和	私の青春は最高の友との出会いで色鮮やかに染められました。寂しいときは僕を思い出してください。
池本 泰	売店で男気じゃんけんして馬鹿騒ぎしてた頃がもう懐かしいです。5年間ありがとうございました。
伊藤 寛	入学時は長いと思っていた5年間。あつという間すぎた～！みんなありがとう！また出会うことを楽しみに！
大田 裕	小2の時に、建築に興味をもち入学しました。卒業してからが本番だと思うので気合いを入れ直し頑張りたいです。
岡本 仁	研究室での活動は印象に残っています。ゼミの仲間たちとは共有する時間も長く、強い絆ができたと思います。
小椋 一	この5年間の間に会ったすべての方々へ感謝と敬意を込めて心からありがとうの言葉を送ります。
小椋 陽	このクラスで5年間過ごすことができ、とても楽しかったです。本当にありがとうございました！
加藤 光	我が儘で自分勝手な僕と仲良くしてくれたみんなに感謝してます。自分のできることを精一杯していきます。
河川 敦	5年間クラス替えが無くて、殆ど同じメンバーだったので、普通よりは仲良かったと思います。
川崎 綾	けいちゃんがただただ可愛かったです。あと2年よろしくお願いします
小坂 八重子	両親、先生、先輩、後輩、同級生の全ての方にお世話になりました。ありがとうございました。
小西 夏	とても楽しく、思い出に残る5年間でした。一緒に過ごしたクラスの皆、先生方、お世話になりました。
小林 希	みんなキャラ濃すぎ。疲れたよかなり(特に5年生の時)。でも最高!大好き。またみんなで飲みましょう!東京でも色々頑張ります!
高嶋 優	自分の行動に責任を持てる立派な社会人になれるように頑張りたいと思います！5年間お世話になりました。
高島 涼	5年間ありがとうございました！なぜか、1、2年の頃のこのクラスでの記憶はありませんでした！
谷口 雅	友達とのお別れは寂しいですが、これからの新しい立場・場所・出会いに期待して頑張りたいです。
土本 哲	5年間ありがとうございました。
椿 帆乃茄	お世話になりました。
年岡 玲	あつという間に5年間が過ぎてました。ここでの経験をこれからの仕事や私生活に活かしていきたいです。
轟木 龍	部活・勉強・製図、様々な人に支えられて どーにかこーにか乗り切れた5年間だった！ありがとうございました！
友定 侑	5年間ありがとうございました！みんなが仲良くしてくれたおかげで毎日楽しかったです！
永田 孝	釣り、キャンプ、ダイビング、海外旅行に尽力した5年間でした！専攻科では山登りにチャレンジしたいと思います！
灘 真里奈	楽しい毎日をありがとうございました！建築学科のみんなと出会えて、5年間一緒に過ごせてとても幸せでした(^ ^)
西村 亮	専攻科で知識を身に付け、資格も取って社会に出てもち早く仕事ができる人になる。
新田 菜	楽しいことより大変なことの方が多かったけどすごく充実した5年間でした。ありがとうございました。
野間 彩	5年間同じクラスで、沢山のイベントをみんなと楽しめたと思います。私のクラスは打ち上げも多く、大変だった事も楽しい思い出に変えられました。
八田 真	良縁に恵まれ、充実した5年間を過ごすことができました！ありがとうございました！
林 諸	5年間ありがとうございました！！長いようで短い高専生活を楽しく過ごせて良かったです！また会う日まで！
江 龍	最高の仲間達と過ごしたこの5年間の思い出は、生涯ほくの酒の肴となることでしょうか。グッドバイ米子高専！
福田 李	卒業まで本当にあつという間で、入学したのが5年前くらいに感じました。高専は、病むけど就職できます。
前田 七	初の脱落者にならなくて良かった。。いい出会いが沢山あった！5年間ありがとう！
松岡 駿	5年間あつという間に終わってしまいました。学校や寮では多くの思い出ができ、とても楽しかったです。
宮下 隼	最高のcrewに囲まれて、dopenessな高専生活を送ることができました。大人になって再会することを願ってます。
安田 菜	みんなおもしろくて、優しく、個性豊かすぎて、・・・5年間楽しかったです。ありがとうございました！！
安田 みのり	様々な経験ができ、充実した高専生活だったと感じます。お世話になった全ての方にお礼申し上げます。
山崎 楓	帰り道は遠回りしたくなる高専生活のおかげでサヨナラの意味を知りました。また、ハルジオンが咲く頃に会いましょう。
和田 虎	この5年間で沢山の専門的な知識を学ぶことができました。専攻科では、研究に打ち込んでいきたいです。
和 一	美しい大山や中海のある米子に来て、3年間あつという間でした。今まで応援してくださった皆様ありがとうございました。
ガ ナ	たくさん素晴らしい人と出会ったし、たくさん思い出を作ったし、米子で過ごした日々が最高に楽しかった。

専攻科 修了生紹介

専攻科長 松本 至

専攻科修了おめでとうございます。専攻科の2年間はどうか？本科のときよりさらに成長し、知識や技術だけでなく、より高い人間力も涵養できたことと思います。これから皆さんは企業や大学院を新たな活躍の場としていろいろな課題に立ち向かうこととなりますが、専攻科で培った経験が必ず役に立つはずですよ。この経験を糧として、社会で必要とされるものをいち早く見だし、よりよい社会を創造していく技術者・研究者となるよう、さらに研鑽されることを期待しています。



◆生産システム工学専攻

名前	メッセージ
池内 悠人	↓ここからが専攻科生の一言だよ!!! (関係者の皆様お世話になりました。人生頑張ります!)
伊藤 大輝	7年間ありがとうございました。いまだに校歌を覚えていません。
井上 航輔	7年もの間様々なことを教えてくださった先生方と友人に感謝を述べたいです。ありがとうございました。
岩本 佳吾	今まで触れてこなかった分野に触れることが出来た2年間でした。次は家具屋さんになります。
尾坂 昌紀	有言実行の精神でやりたいことをやった7年間でした。でも、まだまだこれから…
小林 峻平	謳歌させていただきました。ありがとうございました。
地頭 知章	こんにちは。僕の欄を読んでいただきありがとうございます。専攻科の2年間ありがとうございました。
妹尾 真希	あっという間の高専生活でした。この7年間で出会えた全ての方々、本当にありがとうございました。
武田 成洋	7年間お世話になりました。これまでの多くの出来事はこれからも私と共にあり忘れることはないでしょう。
伊達 秀太郎	2年間ありがとうございました。この2年間でやりたいことを見つけることができました。
田中 橘平	田舎に泊まるう! 米子4年間スペシャル~ここが私のアナザースカイ!?~ 追伸 E科のHPを更新してください。
寺本 誠司	ありがとうございました。
長谷川 陽平	ありがたいことにホワイト企業に入社できるようなので、社会人を楽しみたいと思います。
濱田 竜生	7年間ありがとうございました。7年間で8kg太りました。ダイエット頑張ります。
福原 聖斗	2年間ありがとうございました。おかげで楽しかったです。
松本 陵汰	専攻科での2年間本当にお世話になりました。高専での経験を、今後に生かせればと思います。
山田 隼	あっという間の2年間でした。今後は社会人として頑張ります。宮田先生、2年間お世話になりました。
山本 歩夢	7年間お世話になりました。
山本 紗矢香	貴重な機会や出会いに恵まれ、充実した高専生活でした。お世話になった皆さま、ありがとうございました。
吉原 昂	高専生活で培った知識を基に大学院でも頑張ります。まだ働きません。7年間本当にお世話になりました。
渡部 航大	色々書きたいことはありますが、忘れた体で書きます。私の学生生活を支えてくださり有難うございました。

◆物質工学専攻

名前	メッセージ
北村 凌雅	今後は、米子高専で培ってきた様々な知識・経験をフル活用して仕事に邁進し、高給取りを目指します。
鷺見 直人	長いようで短く忙しくも楽しい濃密な2年間でした。社会に出て今以上の時間が過ぎるように頑張ります。
竹田 紗希	7年間で得た経験を今後活かしていきたいと思えます。長い間大変お世話になりました。
中西 叶	長い間居座ってすみません。これからは本気出します。ありがとうございました。
森脇 凌	長かったようであっという間に過ぎた7年間でした。来年度から高専で学んだことを活かし活躍したいです。
山口 広太郎	課題に追われていた日々が今となっては懐かしいです。学んだことを仕事に生かし頑張っていきたいと思えます。
山崎 茜	物質工学科の先生方をはじめ、他学科の先生方にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆建築学専攻

名前	メッセージ
足立 香織	7年間お世話になりました！ありがとうございました。
遠藤 紗也花	本科から7年間、先生方や先輩後輩いろいろな方にお世話になりました。ありがとうございました。
小川 祥吾	みなさん、長い間ありがとうございました！高専は本当にあっという間でした！これからも頑張ります！
中村 駿希	編入生で心配ばかりでしたが、周りの人に支えられ、ここまでやってこれました。みんなありがとばい！
服部 愛	7年間お世話になりました。目指すはド派手で強くて仕事ができる女！

平成30年度 求人・進路状況

◆ 本科

5年学年主任・電子制御工学科 能登路 淳

今年度の本科卒業予定者は192名で、その内就職希望者が127名(割合で66.1%)、進学希望者が63名(32.8%)、その他2名となっており昨年度よりも若干就職の比率が高くなっています。求人状況は、好景気の影響で各企業とも採用に対して非常に積極的で、昨年度よりも求人総数では155社、約5%の増加となりました。また、求人倍率も就職希望者が増えたにもかかわらず昨年と同様の約25倍となっています。求人の業種も多岐にわたっており、近年のAIブームを反映して情報通信系や電気系・機械系の企業からの求人が増加しています。また、相変わらず高専卒業生に対する企業の評価は非常に高く、大手企業の中にも2次、3次募集をするところが少なくなかったということが挙げられます。

就職先は県内および島根県を含めた地元就職が22名で全体の約18%となっており、昨年よりも5%程度減少しました。地元企業も積極的に採用をしていただいているのですが、学生の志望が外向きになっているところが若干の気がかりです。

進学については、例年本校専攻科への進学が30~40%に対し今年度は進学者の約5割を占めるという状況でした。これは好景気のため進学よりも就職希望者が増え、その分大学等への編入が減ったためと思われます。その他の進学先は例年通り国公立、私立の大学、専門学校となっています。

さて、就職協定の継続で原則6月から就職試験が解禁と言われていますが、実際の高専生の就職に関しては早いところで2月頃から実施されており、ピークは4,5月頃となっています。来年度以降就職を希望する4年生以下の学生諸君は早い時期から希望する業種や企業を検討する必要があり、オープンファクトリーや工場見学旅行、進路研究セミナーなどを大いに活用していただきたいと思います。

(H31.2.28現在)

学科	卒業予定者数	就職希望者数	就職内定者数	本年度求人件数	進学希望者数	大学進学決定者数	本校専攻科進学決定者数	その他学校等進学決定者数
M	39	29	28	855	10	2	8	0
E	39	27	26	797	12	4	7	1
D	33	25	25	721	8	5	3	0
C	38	17	17	330	21	13	7	1
A	43	29	29	456	12	5	6	0
合計	192	127	125	3,159	63	29	31	2

◆ 専攻科

専攻科長 松本 至

本年度の専攻科修了生に対する求人は、本科と同様、好調に推移しています。下表に示すように生産システム工学専攻では就職希望者に対して106倍、物質工学専攻では24.9倍、建築学専攻では88.8倍の求人がありました。専攻科生の進路指導は、各学科の就職担当教員と各学生の特別研究指導教員が連携してきめ細かく対応しています。このため、昨年度に引き続き今年度も全ての就職希望者が内定を得ています。

また、本年度は生産システム工学専攻で8名、建築学専攻で1名が大学院に進学しました。大学院への進学も徐々に定着してきているようです。本科で実践的な知識を学び、専攻科でさらに高い専門知識と研究の基礎能力を身につけた上で、大学院でさらに深い研究・探求を行った学生は、企業からは知識・実践・研究いずれにおいても極めて高い能力と技術力を持っている人材であると評価されています。工学技術がますます高度化していく中、将来、開発・研究の分野で活躍したいと考えている専攻科生や専攻科への進学を考えている本科生は、大学院への進学を視野に入れた進路も検討してほしいと思います。

専攻科は在籍期間が2年間しかありませんから、進路については早め早めの対応を心がけてください。将来の目標をしっかりと見据えて、早い段階から進路に関する情報収集を行っておくことが重要です。

(H31.2.28現在)

専攻	修了予定者数	就職希望者数	就職内定者数	本年度求人件数	進学希望者数	大学進学決定者数
生産システム工学	21	13	13	1,373	8	8
物質工学	7	7	7	174	0	0
建築学	5	4	4	355	1	1
合計	33	24	24	1,902	9	9

平成30年度 資格試験合格者

キャリア支援室長 森田 慎一

努力の結果として、合格を得た皆さんに心から賞賛を送りたいと思います。また、資格取得支援に協力いただいております教職員の方々に心より感謝申し上げます。

仕事をする上での資格は、職務において必須のものもあり、個人の果たせる役割や力量を証明するものでもあります。しかし、資格取得には、たくさんの勉強が必要ですから、社会人がその時間を確保するのは大変難しいものです。学生の皆さんは、在学中に資格取得へ挑戦し、社会に出てからのキャリア形成にプラスとなる経験をしてほしいと考えます。

資格名	取得者
TOEIC(900~990)	4C アリフ
TOEIC(800~899)	4A 越野 壮太
TOEIC(700~799)	4C 坂本 啓太
TOEIC(600~699)	4M 松原 秀真 4D 小谷 尚輝 4D 高野 智志 4A 秦 周平 4A バット
TOEIC(500~599)	3E 菊池 友哉 3D 細田 一成 4D 内田 純平 4D 船本 太一 4C 林 来翔 5A 諸江 龍聖
TOEIC(400~499)	3M 平野 太一 3C 橋本 真弦 4E 曾我 圭佑 4E 竹下 依吹 4E 龍田 千春 4D 永田 崇弘 4C 朝比奈雄志 4A 田口 敦也 4A 浪花 泰史 5E 岸田 光司
実用英語検定準1級	4A 越野 壮太
実用英語検定2級	1E 日野 克彦 2D 吉岡 颯太 3E 菊池 友哉
実用英語検定準2級	2D 金尾 莉奈 2D 河津 雄大 2D 村上 理子 2C 田中佐和子 3E 坂本 悠真 3D 鐘築 知也 3D 田原 駿
工業英語検定3級	1C 二司 佑菜 2C 中嶋 美空 3D 岩尾 樹
工業英語検定4級	1M 木村 蓮 1M 小暮 芳渚 1M 陶山 拓真 1M 森 彩乃 1M 吉江 晃汰 1M 渡部 一晟 1E 門永 和也 1E 佐藤 結衣 1E 森 隼人 1D 今岡 弘 1D 岩尾 朋哉 1D 大床 拓也 1D 山本 雄介 1C 岩田 拓朗 1C 近池 亮太 1C 二司 佑菜 1C 山瀬 優日 2M 青山 弘幸 2M 荒川 拓海 2M 石谷 強 2M 稲村 渉太 2M 高橋 涼平 2M 土川 宙 2M 富永 稜介 2M 友森 大翔 2M 中西 啓太 2M 平國 雄大 2M 松下 聡汰 2M 村社 尚哉 2M 米田 大地 2M 和氣坂柁希 2E 安達 諒 2E 石飛 有道 2E 白岩 朋也 2E 細田奈央子 2E 山口 遼大 2D 伊賀 玖音 2D 伊藤 陸人 2D 河津 雄大 2D 佐野 楓 2D 中岡真那人 2D 原口 響 2D 山崎 瑤介 2C 大谷 竜也 2C 永田 大地 2C 西村 耀 2C 長谷川美羽 2C 矢倉 明里 2C 米橋 雄斗 2A 門永 星那 2A 小柴 佑昌 2A 杉谷 花凜 2A 清間 稜介 2A 田中 歩 2A 野田 侑希 2A 長谷川千紘 2A 本田 史弥
実用数学技能検定2級	2E 安達あずさ(1次) 2E 門脇 真子(1次) 3C 田中 泰斗 3C 村上 悠真(1次)
実用数学技能検定準2級	1D 山田 栞 2C 足立 美咲
EMaT(工業系数学統一試験)	4E 佐々木喬史
危険物取扱者乙種	3C 財原 侑生(第4類) 3C 野口 竜暉(第3~6類)
第二種電気工事士	3E 蔭木 伸一 4E 片岡 勇斗 4E 永井 裕登
工事担任者(ネットワーク接続技術者) DD3種	3E 伊藤 眞緒 3E 楠下 璃奈
二級建築士	S1 可知 昂暉 S1 谷口 京 S1 渡部 巴菜

平成30年度 学生表彰

今年度、「優秀賞」として表彰を受ける学生は次の通りです。

★優秀賞：在学中顕著な成績を修め、優秀な賞を複数回受賞した者。

・ 優 秀 賞 ・

学業優秀

5M 岡田 瞬 (日本機械学会畠山賞)	5E 由島 拓弥 (電気・情報関連学会中国支部賞)
5D 北野 達也 (電気・情報関連学会中国支部賞)	5C 岡 あまね (日本化学会中国四国支部支部長賞)
5A 安田みのり (日本建築学会中国支部優秀卒業生)	S2 北村 凌雅 (日本化学会中国四国支部支部長賞)

教科学習

5E 青戸淳之介	第7回サイエンス・インカレ文理融合分野 ポスター部門 サイエンス・インカレ奨励表彰 日本高専学会第24回年会 優秀ポスター賞
5E 陰山 弘典	第7回サイエンス・インカレ情報分野 口頭発表部門 サイエンス・インカレ審査員特別賞 第24回高専シンポジウム in Oyama ポスター発表賞

課外活動

5E 糸賀 輝明	放送部 第59回NHK杯全国高校放送コンテスト 創作ラジオドラマ部門 準優勝 高専PRコンテンツコンテスト ショートムービー部門 大賞
----------	--

鳥取県体育協会表彰

・ スポーツ奨励賞 ・

バドミントン部

2C 山根 康平 (個人・団体)	5C 池田 耕介 (団体)	4D 井上 和喜 (団体)
4C 山崎 凌 (団体)	3E 岡田 響平 (団体)	3D 細田 一成 (団体)
3C 財原 侑生 (団体)	3C 田中 泰斗 (団体)	

陸上競技部

5C 坂本 奈未 (個人)	3A 眞山 尚樹 (個人)
---------------	---------------

水泳部

3D 鐘築 知也 (個人)

テニス部

4M 春山あすか (個人)	3C 原 望実 (個人)
---------------	--------------

卓球部

2E 柳原 武司 (個人・団体)	2D 森 正晴 (個人・団体)	5M 山崎 雄矢 (団体)
4E 篠原 照人 (団体)	4D 内田 純平 (団体)	4D 梅田 和樹 (団体)
3D 高野 陽平 (団体)	2E 小西 伶旺 (団体)	

柔道部

2E 大場 遥加 (個人)

剣道部

4C 錦織 諒果 (個人・団体)	4M 大和 文子 (団体)	2C 倉敷 馨子 (団体)
1M 岡崎 麗菜 (団体)	1A 戸川 杏璃 (団体)	

平成30年度鳥取県小中高生プログラミングコンテスト 県知事賞受賞

平成30年度鳥取県小中高生プログラミングコンテストが2018年12月8日に開催されました。私は、高校生・高専生部門に、音楽ゲームを開発し応募しました。開発した作品は、音楽の演奏に合わせて指示された位置に手足を動かすゲームです。画像処理を用いてプレイヤーとキャラクターが同じように動くようにしました。今回の作品開発は今までに使ったことのない技術を利用したため、苦勞しました。私は、これまで3年連続でコンテストに応募しましたが、ようやく県知事賞を受賞することができて非常に嬉しいです。

3E 梶本 翔

平成30年度鳥取県小中高生プログラミングコンテスト



鳥取県プロコン 県知事賞受賞

POPコンテストで入賞

私は、マクミランランゲージハウス主催のマクミランリーダーズPOPコンテストに応募し、優秀賞を頂きました。このコンテストは図書館の多読コーナーにもあるマクミランシリーズの英書を読んでPOPを作成するというものです。

私が読んだのは「The Magic Barber」という本です。魔法の床屋が街にやってくるという面白い物語で、短く読みやすいものでした。多読図書には様々なレベルの本があり、楽しみながら英語に親しむことができるので、今後も英語学習に活用していきたいと思います。

4E 龍田 千春



受賞を氷室校長に報告

【放送部】 eiga worldcupの2部門で優秀作品賞(2位)&中国高校3位!

放送部部長・3D 植木 佑哉

私たち放送部は、11月23日に東京で行われた「高校生のためのeiga worldcup2018」の自由部門で映画「高等学校におけるボッチの生産性の向上」が、地域部門でドキュメント「米子の街に大怪獣シロヤマ」がそれぞれ優秀作品賞(第2位)を受賞しました。連覇は逃しましたが、両部門とも、3年連続して2位以上の成績をあげることができました。

また、2月2、3日に出雲市で行われた第4回中国地区高校放送コンテストのオーディオピクチャー部門では、2年生以下が制作したドキュメント「時代とともに歩む弓浜緋」が第3位となりました。こちらも2年連続入賞となり、とても嬉しいです。これからも精力的に作品制作をしていきたいと思ひます。



夏休みに行われた映画撮影の様子

【卓球部】第46回全国高校選抜卓球大会中国地区予選会出場

2D 森 正晴

平成31年2月1日(金)から3日(日)まで山口市の維新百年記念公園スポーツ文化センターで開催された全国高校選抜中国地区予選(団体戦のみ)に、鳥取県の3位校として出場してきました。

3校の予選リーグでは、宇部高専に2-3、倉敷工業に2-3で負け、0勝2敗の3位で予選を突破することができませんでした。結果からも分かるように、あともう少しというところでしたが、この『あと少し』を乗り越えることができずとても悔しいです。

卓球部の最大の目標は、団体でインターハイ出場、全国高専大会優勝です。目標を達成するためには、この『あと少し』を乗り越えないといけません。ちよつとの差をものにして、勝ちにつなげられるよう日々精進したいと思ひます。



大会終了後、会場前で

【柔道部】「いざ、日本武道館へ」2E大場さん県選手権優勝

柔道部顧問 物質工学科 小川 和郎

平成30年12月15、16日に全国高校選手権鳥取県大会が鳥取市武道館で行われました。本大会の優勝者は、平成31年3月20、21日に日本武道館で開催される全国選手権の出場権を獲得できます。昨年度の同大会の決勝戦であと一歩及ばなかったことから、2E大場遥加さんにとっては、雪辱を果たすために気合を入れて臨んだ試合でした。初戦では抑え込みの一本勝ちで勝ち進み、決勝戦でも終始優勢のまま一本勝ちで優勝することができました。一年越しで掴んだ日本武道館への切符ですので、この勢いのまま一試合でも多く勝ち進めるよう、頑張りたいと思ひます。



女子個人・各階級の優勝者(大場は前列右)

【吹奏楽部】29回定期演奏会を終えて

吹奏楽部部長・4C 杉本 メグ

今年度の定期演奏会(以下、定演)は、1月14日(月)に米子市文化ホールで行いました。インフルエンザ流行のため、来ていただける方は少ないのではないかと私を含め部員も心配しておりました。しかし、当日は多くの方にご来場いただき、とても嬉しく思いました。定演後のアンケートには、激励の言葉や感謝の言葉など、他にも様々な回答をいただきました。今回の定演では、良かった点も改善点もありました。改善策を模索し、次に生かしていきたいです。来年、1月19日(日)第30回定期演奏会では、より皆さんに楽しんでいただけるように頑張ります。ぜひお越しください!



第3部での演奏「エヴァンゲリオンより“次回予告(Peaceful Times)”」

高校生科学技術チャレンジにて朝日新聞社賞受賞!

3C 田中 泰斗

私は昨年(2022年)の12月8、9日に日本未来科学館で行われた高校生科学技術チャレンジに参加しました。全国から書類審査を勝ち抜いた高校が集まったのポスターセッションだったので、会場の雰囲気にのまれそうになりましたが、1年間の研究の成果を自信を持って発表することが出来ました。前回大会では入賞できず悔しい思いをしましたが、今年度は上位6位の朝日新聞社賞を受賞することができました。来年度5月にアメリカで行われるインテル国際学生科学技術フェアへの参加に向けて研究の完成度を高め、プレゼンテーションの技法を磨いていきたいです。



日本未来科学館での授賞式にて

日本化学会中国四国支部大会 2年連続優秀ポスター賞受賞!

3C 田中 泰斗

私は昨年(2022年)の11月17、18日に愛媛大学で開催された日本化学会中国四国支部大会のポスターセッションに参加しました。同大会には昨年に続いて2回目の参加でした。前回大会は自身にとって初めて参加した学会だったため緊張の中での発表でしたが、1年間の学会参加の経験を通して、のびのびと発表することができ審査員とのディスカッションを楽しむことができました。また他の参加者への質疑や意見交換を通して交流を深めることができました。前回大会に続いて2年連続の優秀ポスター賞を受賞することができ、自身の成長を感じることができました。



賞状を手に記念撮影

第24回高専シンポジウムin Oyamaにてポスター発表賞受賞

5D 小牧 遼太

1月26日に小山高専で行われた高専シンポジウムにて数学同好会の研究発表をポスターにて行いました。石取りゲームの様々なルールでの必勝法や勝敗周期の結果などを発表しました。今まで多くの発表会に参加させて頂き、他校を拝聴し、自分も発表することで5年間大変貴重な経験をさせて頂きました。卒業に際しこのような賞を頂いたのも、興味深い課題で導いてくださった先生方、楽しい同好会メンバーのおかげと深く感謝申し上げます。今後の数学同好会の発展を祈ります。



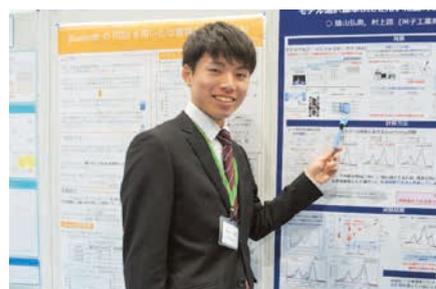
数学同好会からの研究発表7件の発表者達

5E 陰山 弘典

この度、小山高専で行われた第24回高専シンポジウムに参加し、情報・通信分野でポスター発表賞をいただきました。発表タイトルは「モデル選択基準BICを用いた動的Shirley法の改良」です。内容は、材料開発の現場で必須となっている先端分析装置(特にX線光電子分光)の測定データを、BIC(ベイズ情報量規準)を用いて自動解析するソフトウェアを開発したというものです。

私自身、3年生の頃から本研究テーマ関連の研究活動に携わらせていただいております。これまで行ってきた研究が評価されたことを非常に嬉しく思います。この受賞を励みにし、今後の研究活動もより一層頑張りたいと思います。

最後に田中博美先生をはじめ研究を指導し支えてくださった先輩方、ありがとうございました。



ポスター発表の様子

電気学会高校生懸賞論文コンテストで優秀論文賞を受賞

1E 松本 爽良・米田 駿一

この度は、このような名誉ある賞を頂けたこと大変嬉しく感じています。本コンテストに応募したきっかけは「クラスで何でもいいので日本一を目指そう」という担任の田中博美先生の提案でした。応募論文の内容は「炭電池の性能評価と小型化」についての研究でした。長期休暇のほとんどを研究に費やしましたが、思うような結果が得られず、苦しい思いをすることもありました。しかし優秀論文賞に選ばれたことで、あきらめないで良かったと改めて思いました。また、開発した薄型の積層炭電池は高専祭でも披露することができ、貴重な体験となりました。この経験を活かし、今後の学校生活においても何事もあきらめないでやり遂げることができるよう努力していきたいと思っています。



高専祭での炭電池製作体験コーナーの様子
(挿入図は開発した薄型の積層炭電池)

「活躍する女性ロールモデルとの女子学生座談会」を開催しました

男女共同参画推進室長 森田 慎一

平成31年1月23日(水)、東京大学人文社会系研究科教授 白波瀬佐和子先生を招いてリベラルアーツ講演会・活躍する女性ロールモデルとの女子学生座談会が開催され、3・4年生を中心に47人(女子33人、男子14人)の学生および教職員11人が参加しました。

第1部 リベラルアーツ講演会(16時10分～17時10分)は、「少子高齢化社会におけるリーダーとリベラルアーツ」と題して、「少子高齢化」、「ジェンダー格差」、「リーダーシップとリベラルアーツ」の問題点や課題などが論じられました。

第2部 活躍する女性ロールモデルとの女子学生座談会(17時20分～18時20分)は、4つの問題提起に対する事前アンケート結果の集計データや個別の意見を取り上げて意見交換がなされました。

決まった答えのない問題に対する議論は、工学系の学生にとって不慣れな様子でしたが、身近な問題と社会的な問題を考察する良い機会となりました。社会学者である白波瀬先生と工学を専攻する学生との対話は、固定観念が無意識に刷り込まれていたことの気づきをもたらし、リベラルアーツ(文理融合)教育を実践する場となりました。



座談会での意見交換(右奥が白波瀬先生)

「米子高専生のための進路研究セミナー」開催報告

キャリア支援室長 森田 慎一

米子高専では、平成31年1月12日(土)に米子コンベンションセンターBiG SHiPにて「米子高専生のための進路研究セミナー」を開催しました。平成30年度の求人倍率は本科で25倍、専攻科で80倍という企業の変わず高い求人意欲を受けて、単独高専の開催としては全国最大規模となる、268ブース(企業248社、大学及び大学院16ブース・地元自治体4団体)での実施となり、本校の本科3・4年生、専攻科1年生及び保護者の約250名が参加しました。

このセミナーは、企業や大学の担当者より会社や業界及び大学・大学院等について紹介を受ける貴重な機会であるとともに、OBやOGによる企業内での高専生の活躍などを聞くことで、就職活動やインターンシップ等への理解を深める場として位置付けています。

参加企業については、首都圏の企業だけでなく、地方創生事業の一環として、学生の地元定着を図るべく、米子高専を支援する地元企業等の団体である「米子高専振興協力会」へも呼び掛けを行い、66社に出展いただきました。

また、今年度は、(公財)ふるさと鳥取県定住機構にも共催していただいた結果、鳥取県内出展企業は大幅に増え、63社が出展されました。

さらに、地元就職応援コーナーとして鳥取県、米子市、倉吉市、安来市にもブースを設けていただき、地元企業への理解促進と将来的な地元への人材確保に繋げるべくご協力いただきました。

参加企業の中には、現在企業の第一線で活躍中の米子高専OBやOGも姿を見せ、後輩学生に働いている業界や就職活動の心構えなどを説明していました。

この「米子高専生のための進路研究セミナー」は、学生へのキャリア教育に大切な役割を果たすものであり、今後も継続して開催します。



進路研究セミナー会場



パーティション設置ブース

2019年度 米子高専国際交流事業一覧

米子高専では、高専機構本部や中国地区の高専、鳥取県などと連携してさまざまな国際交流プログラムを提供しています。来年度の海外研修については、下記のとおり予定しています。新年度になったらすぐに募集を開始しますので、今のうちに参加について検討してみてください。

《2019年度 海外研修応募スケジュール (予定)》

4月～	海外研修募集開始
4月26日(金)	海外研修希望者説明会 ※参観日ですので保護者の方も出席いただけます。
5月13日(月)	中国地区8高専合同研修プログラム 応募締切

米子高専主催プログラム

研修先：韓国(南ソウル大学校・群山大学校他)

【時期】9月17日～24日
【期間】8日間
【費用】約13万円



研修先：台湾(中興大学)

【時期】9月9日～23日
【期間】15日間
【費用】約5万円



研修先：マレーシア(パハン大学)

【時期】8月下旬～9月上旬
【期間】2週間
【費用】約22万円

研修先：スリランカ(モラトゥワ大学)

【時期】8月20日～9月5日(予定)
【期間】17日間
【費用】約20万円
※芝浦工業大学と共催

中国地区8高専合同海外研修プログラム

研修先：オーストラリア

【時期】8月24日～9月15日
【期間】23日間
【費用】44.7万円
【主催】松江高専



研修先：フィリピン(エミリオアギナルド大学)

【時期】8月下旬
【期間】2週間
【費用】約16万円
【主催】広島商船



研修先：シンガポール(シンガポールポリテクニク)

【時期】8月29日～9月28日
【期間】4週間
【費用】約35万円
【主催】宇部高専



研修先：マレーシア
(パナソニックオートモーティブシステムスマレーシア)

【時期】9月上旬
【期間】10日間
【費用】約16万円
【主催】徳山高専



研修先：マレーシア(マラ工科大学)

【時期】8月19日～9月19日
【期間】4週間
【費用】約28万円
【主催】宇部高専



研修先：台湾(文藻外語大学)

【時期】8月25日～9月7日(予定)
【期間】2週間
【費用】約12万円
【主催】宇部高専

研修先：シンガポール(ニールンポリテクニク)

【時期】2020年3月7日～22日
【期間】2週間
【費用】約23万円
【主催】津山高専
※募集締切は2019年11月

鳥取県主催プログラム

研修先：アメリカ(バーモント州)

【時期】10月下旬～11月上旬 【期間】12日間
【費用】航空券代及び宿泊費は県が負担
【対象】本科1・2年生

※本校より2名まで推薦可能
校内選考：6月上旬→鳥取県面接選考会：7月上旬
⇒合格者を派遣

後援会から上限4万円の補助があります。
また、各種団体からの助成がある場合があります。詳しくは学生支援室にお問い合わせください。

国際交流

合同研究発表会 in 台湾に参加して

5A 本池 紫織

私は将来中国語の通訳者になりたいと願い、中国語習得のため高専4年次に台湾の国立中興大学に1年間語学留学しました。帰国後も自身の中国語力の向上のため、毎日中国語のニュースを見たり、検定試験を受けたりしました。検定試験は中国語検定2級やHSK5級などに合格しました。卒業研究では日本と台湾の民家の比較研究を行っていたため、ちょうど台湾の南榮科技大學で国際報告会があることを知り応募しました。研究成果を中国語で発表し、現地の先生からはネイティブな中国語だったと評価をいただきました。来年からは中国語学科に進学するので、この受賞を自信としてこれからも努力したいと思います。国際報告会では中国語だけでなく、英語で研究成果を発表する方もいました。私はまだまだ英語に関しては未熟なので、社会に出るまでに中国語同様マスターしたいと思います。



中国語による発表

ファイズ先生による英語使用授業の実施について

国際交流支援室長 浅倉 邦彦

平成30年12月10日(月)～12月21日(金)までの2週間にわたり、マレーシアのパハン大学にて准教授をされている留学生OBのファイズ先生を講師に招き、英語を使用した授業を実施しました。電気情報工学科・電子制御工学科を中心とした12のクラスで、電気回路の基礎的な内容について、英語を使いながらも学生のレベルに合わせて大変わかりやすく授業を行っていただきました。

授業の感想について学生にアンケートをとったところ、「満足した」が94%、「理解できた」が84%、「自信につながった」が65%、「専門分野での海外留学に興味わいた」が61%という結果となりました。今回の授業によって、英語力を高めるだけでなく、学生の自信や興味を高めることができたようです。

また、期間中には本校教職員との座談会も実施し、パハン大学のキャンパスの様子や外国企業や大学との協力関係についてご紹介いただき、本校との交流発展の可能性について協議を行いました。国際交流支援室は、引き続き米子高専のグローバル化を推進していきます。



英語を使用した授業

訃報：香川 律先生を偲んで

電子制御工学科 学科長 中山 繁生

去る1月10日に、電子制御工学科嘱託教授の香川律先生がご逝去されました。香川先生は昭和56年に本校機械工学科助手にご着任された後、平成2年に電子制御工学科に配置換えとなり、電子制御工学科の立ち上げにご尽力されました。また校務では、電子制御工学科主任(現学科長)、教務主事などを歴任されました。近年では国際交流担当の校長補佐として、大韓民国の南ソウル大学校や群山大学校との国際交流協定締結にご尽力され、本校学生が海外研修旅行や海外インターンシップに参加できる道筋をつけられました。その他にも卒業生ネットワークの構築や、テニス部顧問としてのご活躍など、ここには書ききれない程のご功績を残されました。何事にも常に全力で、しかも年中無休で向き合ってくられた香川先生を偲び、心よりご冥福をお祈りいたします。どうかゆっくりとお休みください。



ソウルのホテルロビーにて



南ソウル大学校・安秉杰先生と 韓国・群山市での懇親会の一コマ



松本 凌

2013年3月 電気情報工学科卒業
 2015年3月 生産システム工学専攻修了
 同年4月 筑波大学大学院数理物質科学研究科(博士前期課程)入学
 同年4月 物質・材料研究機構 ジュニア研究員兼務
 2017年4月 筑波大学大学院数理物質科学研究科(博士後期課程)入学
 同年4月 日本学術振興会 特別研究員DC1 兼務

私は2013年に電気情報工学科を卒業し、専攻科を経て、現在は筑波大学の大学院博士後期課程（博士号を取得するための課程）に在籍しています。日本学術振興会特別研究員という身分で、有難いことにお給料を頂きながら勉強しています。将来は大学や高専の教員、研究所職員などのいわゆるアカデミックポストに就くことを目標に、実験を重ねて、それを基に論文を書く日々を送っています。高専生にとって、私のような進路はとても珍しいと思います。本稿が、高専生の進路のひとつとして研究者という道があることを、在校生や地域の方々にも知ってもらおう一助となれば幸いです。



高専卒研発表会(右から2番目が松本、中央が田中博美先生)

高専時代の私は、勉強は得意ではありましたが、陸上競技部に所属して走ることに熱中していました。全国高専大会にも何度も連れて行っていただき、大舞台上で走る緊張感や、知らない街を訪れる楽しみを味わうことができました。400メートル走で鍛えた根性は、険しい大学院での研究生生活の根幹を支えてくれています。

部活ばかりであり進路について考えていなかった私ですが、4年生の研究室配属がきっかけで、研究者になりたいと考え始めました。私が配属された田中博美先生の研究室は、原材料を計量してすり鉢で混ぜ、1000℃以上の高温で熔融し、新たな化合物を作り出す“材料系”の研究室でした。田中研究室で過ごすうちに、世界でまだ誰もやったことのない実験をしているという興奮に魅了され、専攻科へと進学して研究を続けました。その後就職と進学とで悩みましたが、やはり研究者への道を諦めきれず、筑波大学大学院へと進学し、材料系最高峰の研究所である物質・材料研究機構との連携研究室に配属されて現在に至ります。つくばでの生活は、大学院生として授業を受ける一方、物質・材料研究機構の研究員として様々な研究プロジェクトに加わって実験を行うこととなり、多忙を極めます。しかしこの生活は、まさに自分が憧れた研究者の姿であり、とても充実した毎日を送っています。国研ならではの大型装置を自由に使い、外国人研究者と議論し、英語で論文を書きます。論文数は10本を超え、アメリカやスペインなど色々な国での学会発表も経験できました。部活ばかりであり勉強していなかった頃の自分を思い出すと、ずいぶん成長したものだと思います。

大学院まで進むと、当然ですが高専出身の学生は極めて少なくなります。しかし自分の周りの高専出身者を見てみると、大学出身者に比べて実験やプレゼンの技術が高く、そして素直な良い学生が多いように思います。これは高専で既に研究を経験していることや、大学生と比べて膨大な学生実験と（レポート）をこなしてきたこと、またプライドが高すぎないことなどによる違いかもしれません。いずれにせよ、こと研究において、高専出身の学生はとても優秀です。今はまだマイノリティですが、高専専攻科から大学院へ進学、そして研究者になるという選択肢がもっと認知され、産業界のみならず、学术界でもますます高専出身者が活躍できるようになればと思います。



筑波大院での国際学会(スペイン)



筑波大院での国際学会(アメリカ)

※記事において、学科等の名称をアルファベットで表記している箇所があります。

M…機械工学科、E…電気情報工学科、D…電子制御工学科、C…物質工学科、A…建築学科、G…教養教育科、S…専攻科
 例えば、「1M」は機械工学科1年生を表しています。

発行：米子高専広報室 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4448 TEL: 0859-24-5000 FAX: 0859-24-5009
 ホームページ：http://www.yonago-k.ac.jp/ 印刷：株式会社高下印刷